

フロントキャリパーブラケットキット 取扱説明書

(brembo 社製 4P キャリパー装着用)

製品番号 06-08-0109

適応車種及び	シグナス X SR (SEA5J)/(SED8J)
フレーム番号	シグナス X (台湾モデル) 2UB1

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

◎当製品を加工等された場合やこの取扱説明書に記載されている方法以外で取り付けられた場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。

◎当製品の取り付けには、上記適応車種にあった純正サービスマニュアルを必ず参照し、確実に行ってください。

◎当製品にはブレーキフルードが付属されていません。別途車両に合ったブレーキフルードをご用意下さい。

◎当製品にはキャリパーが付属されていません。弊社では、brembo4P キャリパー（パッド調整加工済）（品番：00-06-0036）を取り扱っています。

◎弊社取り扱いのbrembo 4P キャリパー / パッドではない場合は、パッドとディスクローターの当たり面積を最適化する為に、別紙の加工図を参照しながら、パッド調整加工を行ってください。

◎キャリパー側のバンジョーボルトの変更が必要です。別途ご用意下さい。

弊社品番：00-06-0114 バンジョーボルト (M10xP1.0) (シーリングワッシャー 2 枚入)

◎この取扱説明書は、基本的な技術や知識を持った方を対象に作成しております。取り付けに自信の無い方や、取り付けに必要な工具等をお持ちで無い場合は取り付け作業は行わずに、指定工場又は認証工場などの車両整備が可能な業者へ取り付けをご依頼下さい。

◎アルマイト製品は経年変化により、色褪せ等発生する場合があります。予めご了承下さい。

◎不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。

～特徴～

○ノーマルフロントディスクローター及び弊社製フローティングディスクローターを対象とするbrembo 社製 4P キャリパー装着用ブラケットキットです。

○brembo 社製 4P キャリパーを装着する事で、強力なストッピングパワーを発揮し、足回りのカスタムイメージを高める事が出来ます。

○弊社製フロントキャリパーブラケットはアルミ材を削り出し、表面にブラックアルマイトを施しているため、さりげないカスタム感を演出してくれます。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

■作業を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）

■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）

■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）

■製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）

■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。

（部品の脱落の原因となります。）

■ブレーキフルードはなるべく皮膚に触れないようにし、作業後は十分に洗い流して下さい。（手荒れの原因となります。）

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■技術、知識などが無い方は作業を行わないで下さい。（部品破損などの原因により、転倒、事故につながる恐れがあります。）

■エンジン回転中や、エンジン停止後しばらくの間は、エンジン及びマフラーは高温になっています。近くにガソリン等の危険物や燃えやすい物を絶対に置かないで下さい。（火災につながる恐れがあります。）

■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）

■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）

■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（事故につながる恐れがあります。）

■ブレーキフルードは指定のブレーキ液を使用して下さい。銘柄の異なるブレーキ液を使用しないで下さい。

（トラブルの原因、化学変化の恐れがあります。）

■ブレーキディスクローター及びブレーキパッドに油脂類を付着させないで下さい。付着した場合、ブレーキパッドは交換し、ブレーキディスクローターは脱脂して下さい。（事故につながる恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

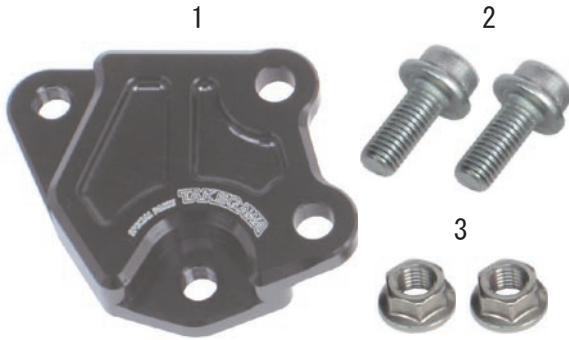
◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16

TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

お問い合わせ専用ダイヤル：0721-25-8857



番号	部品名	個数	リペア品番
1	フロントキャリパーブラケット	1	
2	フランジソケットキャップスクリュー 10x25	2	00-00-0342 (2ヶ入り)
3	フランジナット 10mm (P1.25)	2	00-00-0576 (2ヶ入り)

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。

品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○はじめに車両をセンタースタンド等にかけるなどして、車体を安定させて下さい。

1. サーマニュアルを参照して、ブレーキキャリパーのブリードスクリューを緩め、ブレーキフルードを抜き取ります。
2. ブレーキキャリパーからブレーキホースを取り外し、2本のボルトを取り外してブレーキキャリパーを取り外します。



3. フロントホイールを取り外してからフロントキャリパーブラケットをフロントフォークにノーマルボルトを使用し、規定トルクで締め付け、フロントキャリパーブラケットの裏からノーマルボルトにフランジナット 10mm (P1.25) を取り付け、規定トルクで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
ノーマルボルト
トルク：40N・m (4.0kgf・m)
フランジナット 10mm (P1.25)
トルク：35N・m (3.5kgf・m)



4. フロントホイールを取り付け、規定トルクで締め付けます。

※スピードセンサーをつける際に、フロントフォークの突起部とスピードセンサーの切り欠きを合わせるように取り付けて下さい。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
フロントホイールアックスナット
トルク：70N・m (7.0kgf・m)

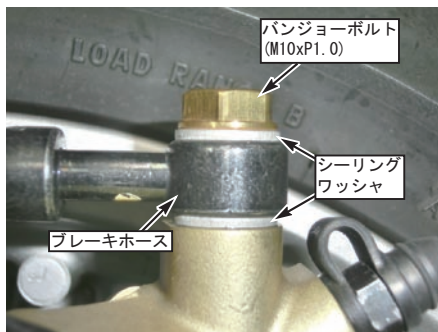
5. Brembo キャリパーからパッドを取り外してから、Brembo キャリパーをフロントキャリパーブラケットにフランジソケットキャップスクリュー 10x25 を使用し、規定トルクで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジソケットキャップスクリュー 10x25
トルク：35N・m (3.5kgf・m)

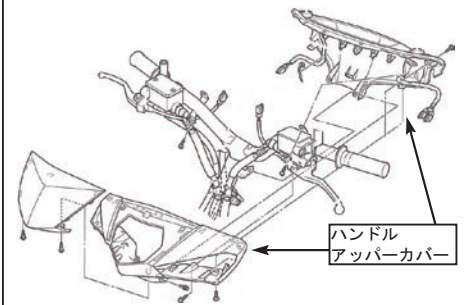


6. Brembo キャリパーにパッドを戻します。
※弊社取り扱いの Brembo 4P キャリパー/パッドではない場合は、パッドとディスクローターの当たり面積を最適化する為に、別紙の加工図を参照しながら、パッド調整加工を行って下さい。
7. バンジョーボルト (M10xP1.0) と新品のシーリングワッシャを用いて、ブレーキホースを Brembo キャリパーに取り付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
弊社製バンジョーボルト
トルク：15N・m (1.5kgf・m)



8. サーマニュアルを参照しながら、ハンドルアッパーカバーを取り外し、ブレーキのエア抜き要領の指示に従い、ブレーキキャリパーのエア抜きを行って下さい。



ブレーキのエア抜き要領

⚠ 注意

- ブレーキフルード補充時にゴミや水を混入させない事。
- 銘柄の異なるブレーキフルードを混用しない事。
- ブレーキフルードは付属のものを使用する事。DOT4 (BF-4)
- 抜き取ったブレーキフルードは再使用しない事。
- ブレーキフルードは塗装、プラスチック、ゴム面を傷めるので部品類に付着させない事。
(付着した場合は、速やかにブレーキフルードを洗い流す事。)
- ブレーキホースの取り外しの際など油圧系統に空気が混入した場合は、油圧系統のエア抜きをする事。
- シーリングワッシャは再使用しない事。
- 規定トルクは必ず守る事。

⚠ 警告

- ブレーキディスクローター及びブレーキパッドに油脂類を付着させない事。
万一、付着した場合はパッドを交換し、ディスクローターは脱脂する事。
- 損傷部品が見つければその部品は必ず新品と交換する事。

- ・フロントブレーキマスターシリンダー ASSY. の2本のスクリューを取り外し、マスターシリンダーキャップ、ダイヤフラムを取り外す。



- ・ブレーキキャリパー ASSY. のブリーダーバルブに透明なブリーダーホースを接続し、ホースの反対側に適当なカップなどで受ける様にする。



- ・フロントブレーキマスターシリンダー ASSY. のカップ内にブレーキフルードを上限線まで補充する。

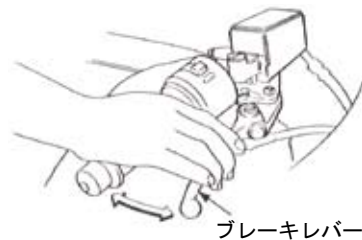


- ⚠ 注意：ゴミや水を混入させない事。
- ⚠ 注意：銘柄の異なるブレーキフルードを混用しない事。

- ・ブリーダーバルブを1/2回転緩め、ブレーキレバーを握る、放すを繰り返し、ブリーダーバルブからブレーキフルードが充分出てくるまでこの作業を繰り返す。



- ※オイルカップのブレーキフルード量に注意し新しいブレーキフルードを補充しながら作業を行う。



ブレーキレバー

- ・ブレーキレバーを握ったままブレーキキャリパー ASSY. のブリーダーバルブを1/2回転緩めた後、再び締め付ける (①)。
※ブリーダーバルブを緩めた状態でブレーキレバーを戻さない事。
- ・ブレーキレバーをゆっくりと戻し、完全に戻ったらそのまま数秒間放置する (②)。



ブレーキレバー



- ・①、②の操作をブリーダーバルブから気泡が出なくなるまで繰り返す。
※カップ内のブレーキフルードの量を確認しながら作業を行い、下限線付近まで減少していれば補充する。

- ・ブリーダーバルブから出てくるブレーキフルードにエアの混入が無くなればブリーダーバルブを規定トルクで締め付ける。



- ⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ブリーダーバルブ
トルク：5.9N・m (0.6kgf・m)

- ・オイルカップの上限線までブレーキフルードを補充し、ダイヤフラム、マスターシリンダーキャップをスクリュー2本を用いて取り付ける。



- ⚠ 注意：ゴミや水を混入させない事。

パッドを最適化する為の加工図

ディスクローターの当たり面幅とパッドの当たり面幅を最適にする為に、パッドシューの調整加工を図の斜線部分に沿って行って下さい。

